

脳腫瘍に対する放射線治療のため、当院に入院・通院された患者さんの診療情報を用いた医学系研究に対するご協力のお願い

研究責任者	所属	<u>放射線治療科</u>	職名	<u>専任講師</u>
	氏名	<u>深田 淳一</u>		
	連絡先電話番号	<u>03-5363-3835</u>		
実務責任者	所属	<u>放射線治療科</u>	職名	<u>専任講師</u>
	氏名	<u>深田 淳一</u>		

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院された患者さんの診療情報を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力ををお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦 2006 年 1 月 1 日より 2028 年 12 月 31 日までの間に、放射線治療科にて脳腫瘍の放射線治療のため入院、通院し、放射線治療を受けた方

2 研究課題名

承認番号 20180305
研究課題名 脳腫瘍に対する高精度放射線治療の検証及び治療成績に関する後ろ向き観察研究

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部放射線科学教室・慶應義塾大学病院放射線治療科

4 本研究の意義、目的、方法

本研究は、当院で脳腫瘍に対して施行した高精度放射線治療に際して、治療精度を物理学的に検証すること及び臨床成績を明らかにすることを目的とした調査です。CT 画像を利用した 3 次元放射線治療計画が導入されたことにより、放射線治療の精度は向上し、治療成績改善と有害事象の軽減が可能になりました。近年では、強度変調放射線治療(Intensity modulated Radiation Therapy, IMRT)と画像誘導放射

線治療(Image Guided Radiation Therapy)の導入により、より高精度な放射線治療が実現しております。工学的な治療技術の進歩は著しく、放射線治療分野においても臨床応用されておりますが、その臨床的な有用性については未だ詳細な報告は得られておりません。これらを明らかにすることは、脳腫瘍の放射線治療成績の改善につながると考えております。本研究におきましては、対象となる方の治療前の脳腫瘍の状態、治療中・治療後の経過に関して、診療録、画像データなどの記録を参考に調査致します。

5 協力をお願いする内容

本研究におきましては、対象となる方の、治療前の脳腫瘍の状態、治療中・治療後の経過に関して、診療録、臨床検査データ（血液）、診断用・放射線治療画像（頭部MRI・CT）などの記録を参考に調査致します。従いまして、皆様に新たなご負担をおかけすることはありません。

6 本研究の実施期間

西暦2019年03月26日～2030年3月31日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、【氏名および患者番号】のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの【診療情報】は、個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものか一切わからぬ形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化した【診療情報】を結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、【診療情報の提供】の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

住所：〒160-8582 東京都新宿区信濃町35番地

電話：03-5363-3835

FAX：03-3359-7425

担当者：慶應義塾大学医学部 放射線科学教室(治療) 深田 淳一

以上